

※文字の大きさは Meiryo UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真1) (表1) などと文中に記載し、右ページに(写真1) (表1) などと表記の上、貼り付けてください。
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。
 ※いずれの場合も、必ず A 3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

※事務局記入欄

【様式 2】

No. 110

エントリー学校名： 山口県柳井市立柳井中学校

活動名： 主タイトル 学校における働き方改革
 副タイトル 事務職員にできる業務改善とは

解決すべき課題：

・教員が多忙で疲弊している。「子どもたちが幸せである」ためには、まず教員が元気でなければならない。そのためには、教員の働き方改革のための業務改善に取り組む必要がある。事務の共同実施会で、教員が教育に専念できるような環境整備のため研究実践を行っているが、事務職員が教員の負担軽減をしようと思えば、自分たちがどんどん多忙になる。教員の働き方改革だけでなく、事務職員の働き方改革として、どのような業務改善ができるか、あわせて考えなければならない。

目標・方針：

- (1) 共同実施研修会の中で、「事務の業務改善でできることは何か」を検討する。
- (2) 校内の「業務改善検討委員会」のメンバーに加わり、教員とともに業務改善できることは何かを検討していく。

活動内容：

- (1) 共同実施研修会で「事務の業務改善でできることは何か」を検討し、項目を「学校」「市教委」「県教委」関係に分類した。「学校」関係については事務職員で実践した。「市教委」「県教委」関係については、まとめて要望し、担当課と協議を行った。
- (2) 校内の「業務改善検討委員会」のメンバーに加わり、教員とともに業務改善できることは何かを検討した。また事務部より「教員の負担軽減につながる業務」についてのアンケートを実施し、事務部としてサポートできることを検討した。

活動の成果：

- (1) 共同実施研修会で「事務の業務改善でできること」を集約し、「学校」「市教委」「県教委」ごとに項目をとりまとめ、「市教委関係」についてはそれぞれの担当課と協議を行った。対応できる案件に関しては、すぐに改善され、事務職員の負担軽減につながった。
 「県教委関係」については、市教委学校教育課を通じ、県に要望していただいた。
 (表 1 参照)
 ・事務職員間で共有ソフトを活用し、「文書受付業務」については共同実施拠点校より毎日受付したものを市内共有フォルダに入れ、各校事務職員が活用することで、事務の業務改善が図れた。
- (2) 校内の「業務改善検討委員会」で学校行事の見直しを主に検討した。行事がスリム化したことで、生徒や教員に時間のゆとりができた。
 (表 2 参照)
 ・事務部が「教員の負担軽減につながる業務」についてのアンケートを実施したところ、「印刷業務」「給食業務」「教科書業務」の希望があった。それをふまえ、事務部全体の業務の見直しを行い、教員の業務のサポートにあたる体制が充実した。

アピールポイント（アイデアや工夫）：

- ・「業務改善」を検討していく中で、市教育委員会担当者や、教員と話し合う時間がもてたことで、それぞれの連携が深まり、お互いの意見が言いやすい環境ができた。
- ・共同実施運営責任者として巡回訪問する中で、それぞれの学校事務職員の「業務改善」につながる取組事例については、市内全体に共有した。(写真 1 参照)

〈取組内容〉

学校消耗品や教材が上手に整理・整頓され、校内の業務改善が図られている学校へ、市内全事務職員で視察に行った。
 (写真 1) 視察した学校の様子



(表 1) 【市教委へ業務改善を要望した項目】 一部抜粋

項目	対応結果
①給食費を市が税金や水道料と同じように保護者から徴収することはできないか。	今後前向きに検討。5年以内を目途に考えている。
②スポーツ振興センター医療費を現金払いでなく、口座振替にしてもらいたい。それが難しいようなら、現金で支給される「郵便料」と同じ日に支払いができないか。	手数料の関係で口座振替は難しいが、支払日については「郵便料」と合わせる。
③就学援助費請求事務を今の紙媒体でなく、パスワードをかけてデータでのやりとりができないのか。	個人情報関係でデータでのやりとりは難しい。今行っている紙媒体の請求事務については、簡素化できる項目は簡素化する。

【県教委へ業務改善を要望した項目】

項目	対応結果
①特殊勤務従事者報告書及び実績簿(部活動指導業務用)や特殊勤務手当(主任手当、多学年学級担当手当)のパソコン入力を可能にできないか。	今後検討する。
②主任手当(月額 200 円)、多学年手当(月額 290 円)を月額制にできないか。	今後検討する。

(表 2) 【学校行事の見直しをおこなった項目】

①文化祭 2 日日程 → 1 日日程に縮小(会場も学校のみでおこなう)
②総合的な学習(遠足・広島研修・文化祭発表) → 実施しない(3年間を見通して学年行事を新たに位置づける)
③壮行式は選手権大会時のみ実施に変更 3 回 → 1 回
④朝の職員連絡会 → 行わない(各自がパソコンの「業務連絡」で確認)